

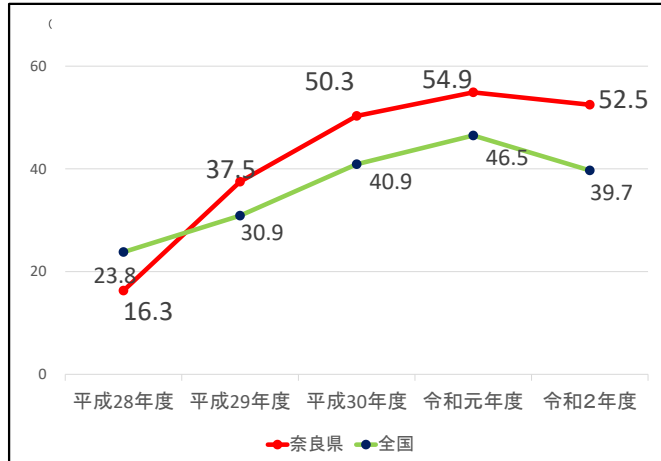
# 令和2年度いじめに関する調査結果

「令和2年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」  
「令和2年度奈良県公立学校における生徒指導の課題に関する踏調査」

## 1 1,000人当たりの認知件数

(奈良県の国公立小・中・高・特)

(件)



## 2 校種別

(奈良県の国公立小・中・高)

(件)

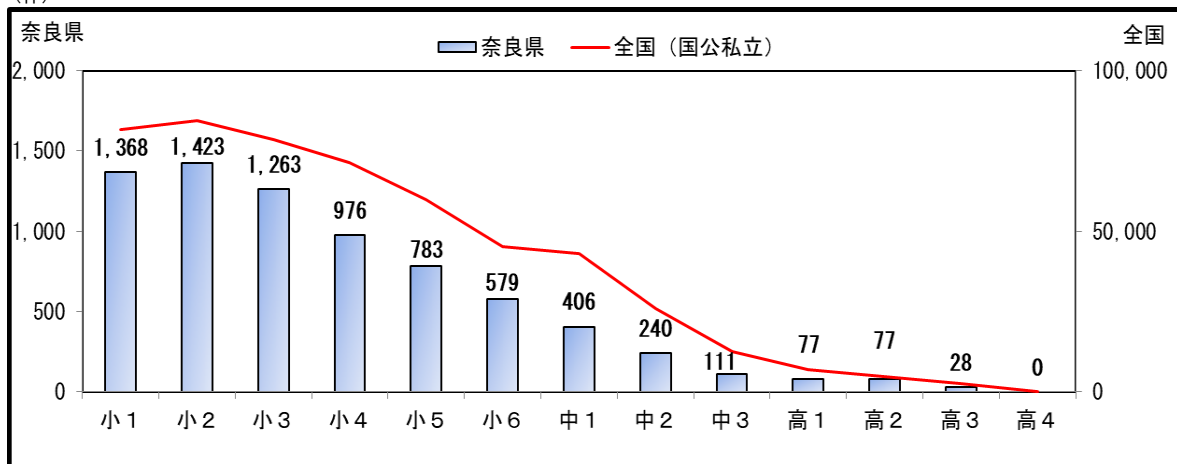
	小学校	中学校	高等学校	合計
令和2年度	6,502	895	243	7,640
令和元年度	6,497	1,228	356	8,081
平成30年度	6,054	1,055	359	7,468
平成29年度	4,534	826	306	5,666
平成28年度	1,686	615	186	2,487

○ 1,000人当たりの認知件数は小・高等学校において全国平均を上回った

## 3 学年別

(奈良県の公立小・中・高・特)

(件)



○ 小学校2年生が最多  
○ 全国とほぼ同じ傾向

## 4 解消率

(%)

区分	年度	小中高特	小中高特
		奈良県 (国公立)	全国 (国公立)
いじめが解消しているもの	R2	73.5	77.4
	R1	77.1	83.2
	H30	84.6	84.3
	H29	90.1	85.8
	H28	87.9	90.5

○ 解消率は3年連続低下

## 5 発見のきっかけ

(奈良県の公立小・中)

(%)

区 分		小学校		中学校	
		奈良県	全国 (国公立)	奈良県	全国 (国公立)
学校の教職員が発見		85.3	70.4	62.4	53.8
内 訳	学級担任が発見	7.7	9.8	3.5	8.9
	学級担任以外の教員が発見	0.4	1.2	2.9	5.9
	養護教諭が発見	0.0	0.2	0.0	0.7
	スクールカウンセラー等の外部の相談員が発見	0.1	0.1	0.1	0.3
	アンケート調査などの学校の取組により発見	77.1	59.0	55.9	38.0
学校の教職員以外の情報により発見		14.7	29.6	37.6	46.2
内 訳	本人からの訴え	9.0	15.6	23.9	26.4
	当該児童生徒（本人）の保護者からの訴え	3.5	9.7	8.8	12.8
	児童生徒（本人を除く）からの情報	1.6	2.9	4.0	5.2
	保護者（本人の保護者を除く）からの情報	0.5	1.2	0.8	1.5
	地域の住民からの情報	0.0	0.1	0.0	0.1
	学校以外の関係機関（相談機関を含む）からの情報	0.0	0.1	0.0	0.2
	その他（匿名による投書など）	0.1	0.0	0.1	0.1

※ 構成比は、各区分における認知件数に対する割合

## 6 態様

(奈良県の公立小・中・高)

(%)

区 分	小学校		中学校		高等学校	
	奈良県	全国 (国公立)	奈良県	全国 (国公立)	奈良県	全国 (国公立)
冷やかしかからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる	55.4	57.9	62.9	63.2	65.0	61.0
仲間はずれ、集団による無視をされる	12.6	13.5	11.7	10.6	15.3	15.4
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする	21.7	24.0	17.4	13.8	9.0	8.1
ひどくぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりする	9.0	6.0	6.0	4.6	4.5	3.0
金品をたかられる	2.0	0.9	0.9	1.0	1.1	2.1
金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする	4.5	5.2	4.4	5.0	7.9	4.4
嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする	8.3	9.2	9.2	7.3	5.1	6.1
パソコンや携帯電話等で、誹謗中傷や嫌なことをされる	1.2	1.8	12.6	10.7	15.8	19.8
その他	9.4	5.0	7.7	3.5	3.4	6.4

※ 構成比は、各区分における認知件数に対する割合《複数選択可》

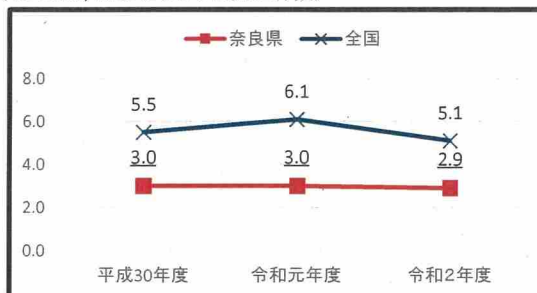
令和 2 年度  
「児童生徒の問題行動・不登校等  
生徒指導上の諸課題に関する調査」  
結果の概要

奈良県教育委員会

# 1 暴力行為【国公立】

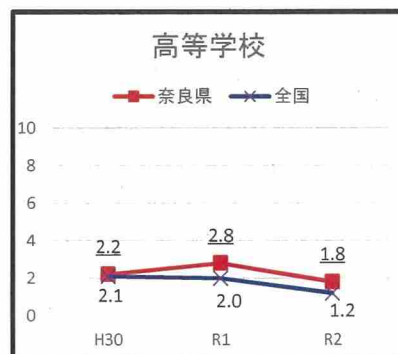
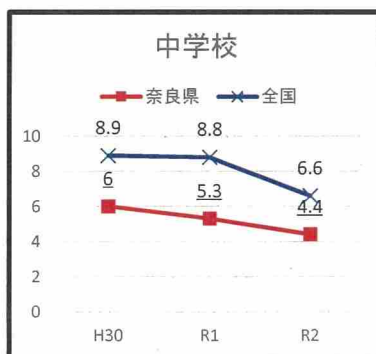
(1) 概況 (小・中・高等学校合わせた1,000人当たりの発生件数)

	奈良県	全国
平成30年度	3.0	5.5
令和元年度	3.0	6.1
令和2年度	2.9	5.1



(2) 校種別 (1,000人当たりの発生件数)

	小学校		中学校		高等学校	
	奈良県	全国	奈良県	全国	奈良県	全国
令和2年度	2.7	6.5	4.4	6.6	1.8	1.2



(3) 暴力行為発生件数

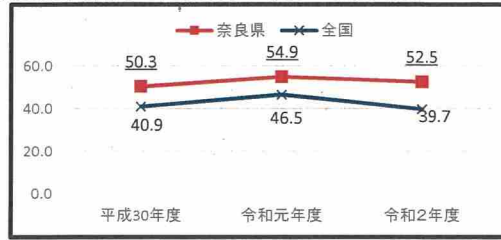
	小学校	中学校	高等学校	合計
令和2年度	180	162	71	413

奈良県の小・中・高等学校における児童生徒1,000人当たりの暴力行為の発生件数は2.9件で、全国平均を下回った。本県においては、小学校で180件の暴力行為が発生し、前回調査より0.8ポイント増加した。

## 2 いじめ【国公立】

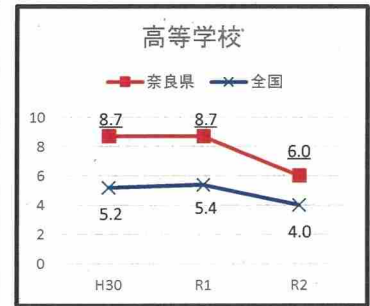
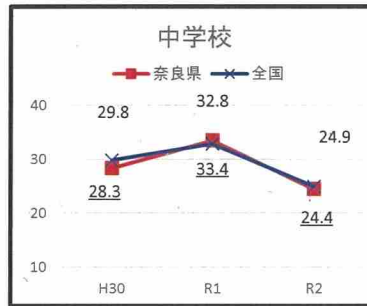
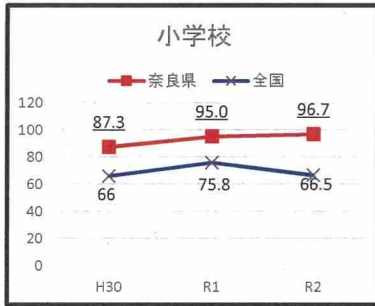
### (1) 概況 (小・中・高・特別支援学校合わせた1,000人当たりの認知件数)

	奈良県	全国
平成30年度	50.3	40.9
令和元年度	54.9	46.5
令和2年度	52.5	39.7



### (2) 校種別 (1,000人当たりの認知件数)

	小学校		中学校		高等学校	
	奈良県	全国	奈良県	全国	奈良県	全国
令和2年度	96.7	66.5	24.4	24.9	6.0	4.0



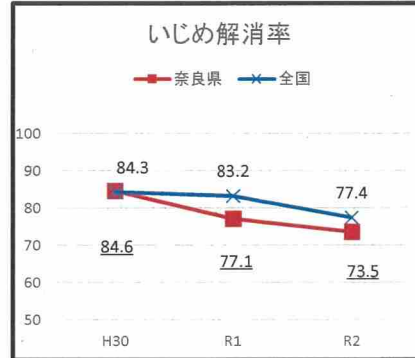
※校種ごとに数値が大きく異なるため、グラフの軸の値の範囲を変えています。

### (3) いじめの認知件数

	小学校	中学校	高等学校	合計
令和2年度	6,502	895	243	7,640

### (4) いじめの現在の状況 (%)

区分	年度	小中高特	
		奈良県 (国公立)	全国 (国公立)
いじめが解消しているもの	H30	84.6	84.3
	R1	77.1	83.2
	R2	73.5	77.4
解消に向けて取組中	H30	14.8	15.4
	R1	22.2	16.6
	R2	25.8	22.4
その他	H30	0.5	0.4
	R1	0.7	0.2
	R2	0.7	0.1



奈良県の小・中・高等学校におけるいじめの認知件数の合計は、7,640件(令和元年度は8,081件)。1,000人当たりの認知件数は、小・高等学校において全国平均を上回った。引き続き、軽微な事案を含めた積極的な認知を求めていく。  
なお、解消率は全国、本県とも低下傾向にあるが、引き続き、安易に解消したと判断しないよう求めるとともに、年度を越えた追跡を重点的に実施する。

### 3 新型コロナウイルスの感染回避による長期欠席【国公立】

#### 令和2年度新型コロナウイルスの感染回避による長期欠席児童生徒数

(人)

	小学校		中学校		高等学校	
	奈良県	全国	奈良県	全国	奈良県	全国
人数	81	14,238	81	6,667	131	9,382
1,000人当たりの感染回避児童生徒数	1.2	2.2	2.2	2.1	3.8	3.0

※「新型コロナウイルスの感染回避」には、新型コロナウイルスの感染を回避するため、本人又は保護者の意思で出席しない者、及び医療的ケア児や基礎疾患児で登校すべきでない」と校長が判断した者を計上。

奈良県の小・中・高等学校における感染回避児童生徒数は、児童生徒1000人当たり2.1人。特に高等学校において多い傾向が見られた。

### 4 不登校【国公立】

#### (1) 校種別 (1,000人当たりの不登校児童生徒数)

(人)

	小学校		中学校		高等学校	
	奈良県	全国	奈良県	全国	奈良県	全国
令和2年度	11.2	10.0	43.5	40.9	18.7	13.9



#### (2) 不登校児童生徒数

(人)

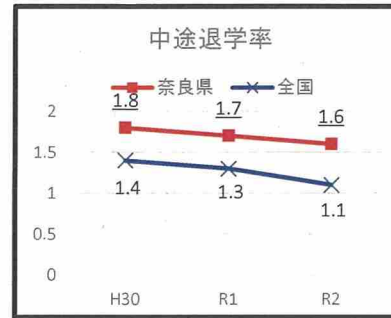
	奈良県			全国		
	小学校	中学校	高等学校	小学校	中学校	高等学校
不登校児童生徒数	755	1,594	640	63,350	132,777	43,051
うち出席日数10日以下の児童生徒数	64	224	8	5,640	19,928	1,985
1,000人当たりの出席日数10日以下の児童生徒数	1.0	6.1	0.2	0.9	6.1	0.6

全国、奈良県とも、小学校は増加、中学校は微増、高等学校は減少の傾向にある。引き続き、長期欠席児童生徒への学習支援策の充実などに取り組む。

## 5 中途退学【国公立】

### (1) 中途退学率 (%)

	奈良県	全国
令和2年度	1.6	1.1



### (2) 中途退学理由

事由		学業不振	学校生活・ 学業不適應	進路変更	問題行動	病気が 死亡	経済的理由	家庭の事情	その他	合計
奈良県	退学者数 (人)	48	188	309	17	44	7	9	19	641
	事由別率 (%)	7.5	29.3	48.2	2.7	6.9	1.1	1.4	3.0	100
全国	退学者数 (人)	2,029	10,662	15,087	991	1,650	509	1,402	2,635	34,965
	事由別率 (%)	5.8	30.5	43.1	2.8	4.7	1.5	4.0	7.5	100

奈良県の高等学校の中途退学者数は減少したものの、依然全国平均を上回っている。中途退学者数は、全日制課程、定時制課程、通信制課程を合わせて641人。理由別では、進路変更が最も多く309人である。  
中途退学防止に向けて、教育支援のさらなる充実に取り組む。

## 奈良県いじめ防止基本方針の位置付け

- ✓ 「いじめ防止対策推進法」第12条に基づき、国のいじめ防止基本方針を参酌し、奈良県におけるいじめ防止等の対策を総合的かつ効果的に推進するための基本的な方針を定めるもの。

## ➤ 改定をおこなう経緯

- ✓ 奈良県いじめ防止基本方針策定（平成28年3月）から4年が経過し、国の「いじめの防止等のための基本方針（平成29年3月改定）」や「いじめの重大事態の調査に関するガイドライン（平成29年3月策定）」の内容を参酌し、改定する必要が生じている。
- ✓ 改定にあたっては、令和元年度から2年度にかけて「奈良県いじめ防止対策連絡協議会」において、専門家や関係機関・団体から意見聴取を実施。

## ➤ 改定のスケジュール・改定時期・対象期間

- ✓ 改定時期：令和3年3月
- ✓ 対象期間：国の動向や県の実情に合わせて、概ね3年で必要な見直し等を行う。
- ✓ 改定スケジュール  
令和2年 12月 方針案を議会（文教くらし委員会）に報告  
令和3年 1月 パブリックコメント（12月～1月、県民から意見聴取）  
3月 方針を議会（文教くらし委員会）に報告

## ➤ 改定主要内容

## いじめ対策についての基本的な考え方

- けんかやふざけあいと見えるもののなかにもいじめがあると考え、いじめの認知にあたる必要があることを追記
- いじめの解消の定義を追記し、解消したとみられる場合でも心のケアや支援を行っていくことを追記

## いじめの防止等のために県が実施する取組

- 教職員向け研修会やPTA、関係団体向け説明等の実施を追記

## 学校が実施する取組

- 各学校のHP掲載や、児童生徒、保護者への説明など、学校いじめ防止基本方針の内容を確認できる措置を講じることを追記
- 教職員が備えるべき素養、いじめ被害・加害児童生徒の指導と支援について留意事項を追記

## 重大事態への対処

- 学校又はその学校の設置者による調査の実施、附属機関等への積極的な資料提供、調査結果を重んじ主体的に再発防止に取り組むことを追記
- 加害児童生徒に対する指導内容や教職員に対する聞き取りのうえ、改めて事実関係を把握し再発防止に努めることを追記
- 調査結果を公表する場合、いじめ被害側・加害側双方に公表の方法・内容を確認のうえ対応することを追記